

概要

○調査の目的：更なる医療情報の推進や患者満足度向上に資する新たな医療情報連携基盤の構築に向け、医療情報の共有、連携や利活用等における状況、先行事例や課題等に関する調査・整理を行い、今後の施策展開等につなげる

○実施時期：令和8年7月～9月

○調査対象者：国、他国、他道府県の地方自治体、地域医療連携ネットワーク事業者、医療機関等

区分	調査対象	把握したい主な事項	主な調査内容（想定）	活用の方向性
① 国の 動向調査	<ul style="list-style-type: none"> ■全国医療情報プラットフォーム ■電子カルテ情報共有サービス ほか関連する情報連携基盤	✓それぞれの動向や課題	<ul style="list-style-type: none"> ➢ システム・技術面の仕様 ➢ 同意取得等の各業務フロー ➢ 既存の地域医療連携ネットワーク等との棲み分け ➢ 制度面・運用面の課題 ➢ 二次利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・国との連携 ・都の医療情報連携基盤の位置づけや接続の設計
② 他国の 動向調査	<ul style="list-style-type: none"> ■先進的な医療情報連携基盤 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 医療情報の連携方法や範囲、医療機関や患者向けの機能や流れ ✓ 最新技術の活用事例 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療機関や患者と連携している医療情報の範囲 ➢ 医療情報の連携方式（ファサード型・レポジトリ型等） ➢ 医療機関や患者向けの機能やニーズ ➢ 同意取得、名寄せ、二次利用などの流れや収支構造 ➢ 行政政策への活用など、医療情報の活用場面 ➢ 最新のAIやセキュリティ技術等の活用事例 	<ul style="list-style-type: none"> ・都の医療情報連携基盤における医療情報の連携範囲や流れ、最新技術の検討 ・連携方式ごとのメリット、デメリットの整理 ・行政政策への活用

新たな医療情報連携基盤の構築に向けた調査の実施について

区分	調査対象	把握したい主な事項	調査内容（想定）	活用の方向性
③ 他県等の動向調査	地域医療連携ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域医療連携ネットワークの状況と課題 ✓ 連携実績が多いネットワークの特徴 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療機関や患者と連携している医療情報の範囲 ➢ 医療情報の連携方式（ファサード型・レポジトリ等） ➢ 活用シーンや活用実績 ➢ 同意取得や名寄せ等の流れ ➢ 医療機関や患者向けの機能やニーズ ➢ 行政政策への活用など、医療情報の活用場面 ➢ AIなど最新技術の活用 ➢ 国との連携（マイナポータル等） ➢ 法や制度面・運用面の課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都の医療情報連携基盤の医療情報の連携範囲や流れ、最新技術の検討 ・ 国との接続 ・ 医療機関や患者ニーズがあり活用しやすい機能やUI等の把握 ・ 行政政策への活用
	医療機関個別の医療情報連携の取組（グループ内連携を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 医療機関における医療情報連携のニーズ 		

○今後のスケジュール



※令和8年度から電子カルテ部会を「電子カルテ・医療連携部会」に改組